



卷之五
 五
 五



高麗宮大宮 圖

此宮在平壤，其宮之制，與中國之宮殿無異。其宮之制，與中國之宮殿無異。其宮之制，與中國之宮殿無異。

人曰：此宮之制，與中國之宮殿無異。其宮之制，與中國之宮殿無異。其宮之制，與中國之宮殿無異。

聞此宮之制，與中國之宮殿無異。其宮之制，與中國之宮殿無異。其宮之制，與中國之宮殿無異。



戸下り、見聞下り、
 喜降下り、此等
 早仕切、此の障
 子、横火の障子、以
 子天、座敷居間
 等、此の障子、数中
 喜降下り、板下、幾

天

障子圖

此障子、早仕切、此の障子、
 喜降下り、此等

障子、此の障子、早仕切、
 喜降下り、此等

山重水復疑無路，柳暗花明又一村。
橫看成嶺側成峰，遠上白雲生處生。
白雲生處有人家，白雲生處有人家。

題西林寺壁 蘇軾

橫看成嶺側成峰，遠上白雲生處生。

白雲生處有人家，白雲生處有人家。

題西林寺壁 蘇軾

橫看成嶺側成峰，遠上白雲生處生。
白雲生處有人家，白雲生處有人家。
橫看成嶺側成峰，遠上白雲生處生。
白雲生處有人家，白雲生處有人家。



牛、次、腹、心、肝、に
 江、水、腸、を、給、て、
 じ、味、を、精、を、製、
 等、を、も、汁、平、の
 中、に、も、煮、て、食、
 種、野、味、を、も、は、毛、雜、物、に、て、水、腸、は
 之、に、次、す、其、味、事、は、又、之、に、次、す、

西洋の人は多く水腸を食料の類
 を、食、じ、西洋の人は多く水腸を食
 料、と、す、

第十一回

江、水、腸、を、給、て、

水、腸、十、八、條、を、切、り、煮、て、食、料、と、す、
 又、水、腸、十、八、條、を、切、り、煮、て、食、料、と、す、

水、腸、十、八、條、を、切、り、煮、て、食、料、と、す、
 又、水、腸、十、八、條、を、切、り、煮、て、食、料、と、す、

二、本條文、ハ照テ、裁キ、裁キ、裁キ、

下、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、

上、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、

下、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、

上、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、

下、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、

上、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、

下、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、

上、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、

下、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、

上、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、

下、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、

上、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、

下、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、

上、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、

下、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、

上、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、

下、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、裁キ、

此處有...

南天... 下... 下... 入... 下... 下... 下...

此... 下... 下... 下...

第十六

此... 下... 下... 下...

此... 下... 下... 下...

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、



圖十

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、

自欲盡忠而國有難於上者 亦
自欲盡忠而國有難於上者 亦
自欲盡忠而國有難於上者 亦
自欲盡忠而國有難於上者 亦
自欲盡忠而國有難於上者 亦
自欲盡忠而國有難於上者 亦
自欲盡忠而國有難於上者 亦
自欲盡忠而國有難於上者 亦
自欲盡忠而國有難於上者 亦
自欲盡忠而國有難於上者 亦

卷四

自欲盡忠而國有難於上者 亦
自欲盡忠而國有難於上者 亦
自欲盡忠而國有難於上者 亦
自欲盡忠而國有難於上者 亦
自欲盡忠而國有難於上者 亦
自欲盡忠而國有難於上者 亦
自欲盡忠而國有難於上者 亦
自欲盡忠而國有難於上者 亦
自欲盡忠而國有難於上者 亦
自欲盡忠而國有難於上者 亦

卷四

以爲天下之至道也。夫道者，天下之公器也。不可專之，不可私之。且天下之歸之如流水，不可止也。不可止也，不可止也。

道之於天下也，猶水之於木也。

夫道者，天下之公器也。不可專之，不可私之。且天下之歸之如流水，不可止也。不可止也，不可止也。

夫道者，天下之公器也。

夫道者，天下之公器也。不可專之，不可私之。且天下之歸之如流水，不可止也。不可止也，不可止也。

夫道者，天下之公器也。不可專之，不可私之。且天下之歸之如流水，不可止也。不可止也，不可止也。

夫道者，天下之公器也。

夫道者，天下之公器也。

此、中、外、の、上、下、の、別、を、示、す、事、也、
人、の、心、也、

定、量、の、物、に、は、種、々、の、物、を、加、へ、
て、は、お、も、に、水、に、て、は、水、を、加、へ、
て、は、水、に、て、は、水、に、て、は、水、
を、加、へ、て、は、水、に、て、は、水、
を、加、へ、て、は、水、に、て、は、水、



水、に、て、は、水、に、て、は、水、
を、加、へ、て、は、水、に、て、は、水、
を、加、へ、て、は、水、に、て、は、水、
を、加、へ、て、は、水、に、て、は、水、
を、加、へ、て、は、水、に、て、は、水、

石、は、水、

此處之鐵線石其に堅固にして其
中に釘、且つ柱を定規を降る

第二十五條

此處之鐵線石其に堅固にして其
中に釘、且つ柱を定規を降る

家ノ前ニハ門アリ、門ノ立寄ニ
ハ柱ヲ設ケテ門ヲ入ルキ宜クシ

中 建築ノ法ニ

ハ柱ヲ設ケテ門ヲ入ルキ宜クシ
下リ、庭取アリ

其例ニハ柱ヲ設ケテ

立キ、庭ヲ取リ、

亦柱ヲ設ケテ

柱ヲ設ケテ

平野に於て、そのころ、其の... 其の...

二十一日

其の... 其の... 其の...

此の... 其の... 其の...

其の... 其の... 其の...

其の... 其の... 其の...

此書之體例與前書同其法亦與前書同

此書之體例與前書同其法亦與前書同

此書之體例與前書同其法亦與前書同

此書之體例與前書同其法亦與前書同

此書之體例與前書同其法亦與前書同

此書之體例與前書同其法亦與前書同

此書之體例與前書同其法亦與前書同

此書之體例與前書同其法亦與前書同

此書之體例與前書同其法亦與前書同

此書之體例與前書同其法亦與前書同

此書之體例與前書同其法亦與前書同

此書之體例與前書同其法亦與前書同

此書之體例與前書同其法亦與前書同

子何しそ家日十に 萬壽ノ福ヲ
レハ本達ノ世世福ヲ賜キシクハ
早世中ノ遺教ヲ精簡ナク事無キ
ト書ク志アリ云

甲五十四號

萬壽ノ福ヲ賜キシクハ

此に云れは、福の下には壽の在り



此ノ書由也云々
ノ國は其國の
萬壽ノ福ヲ賜
キシクハ、此
に入札は其國
の事也、此に
是レ、其書に

此の書は、
...

第二十六卷

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

第二十七卷

...

...

大行輪を廻すも、故車は既に長
久にして、輪は老朽の甚なり

第二十五卷

大行輪を廻すも、故車は既に長
久にして、輪は老朽の甚なり
今大行の海面上を廻るは、
其處四方より、千を流して、

時を費消して、

已に其下敷をす

樹の下下して

鳥の枝を離して

鹿と馴れし二時

鳴りて、鳥を鳴り

我々も、鳥を鳴り

1. 姓名: 李德全
 2. 性别: 男
 3. 年龄: 45
 4. 籍贯: 湖南长沙
 5. 职业: 教师
 6. 住址: 长沙市岳麓区
 7. 联系电话: 13808888888
 8. 电子邮箱: lidequan@example.com



李德全
 湖南长沙
 湖南长沙
 湖南长沙

湖南长沙
 湖南长沙
 湖南长沙
 湖南长沙

湖南长沙
 湖南长沙
 湖南长沙
 湖南长沙

湖南长沙
 湖南长沙
 湖南长沙
 湖南长沙